

グループ名称	首都圏地域 これからの住まい研究グループ			
R1採択グループ番号	08	-	0175	- 0257

A グループの取組みと事務局体制について

1.グループの取組み・特徴について消費者HPにて公開する内容を記載

グループのPRポイントについて 別添に記載	地域型住宅の性能について 別添に記載
地域材の活用について 別添に記載	引き渡し後の維持管理について 別添に記載

2.ホームページの有・無

ホームページの有・無	無
アドレス	

3.グループとして消費者相談窓口の有・無

相談窓口の有・無	無
TEL	e-mail

4.グループの事務局の体制

<input checked="" type="checkbox"/>	専任担当者を配置している
<input type="checkbox"/>	事務局担当者が複数人いる
<input checked="" type="checkbox"/>	事務局担当者には常に連絡を取れる
<input checked="" type="checkbox"/>	外部の業者に部分的に業務委託をしている
<input type="checkbox"/>	外部の業者に全ての業務を委託している
<input type="checkbox"/>	事務局担当者が複数のグループを担当している

5.グループ内の情報共有の方法

<input checked="" type="checkbox"/>	グループ内でR2年度事業説明会を実施する
<input type="checkbox"/>	SNS等の情報共有ツールを使った情報公開・共有
<input checked="" type="checkbox"/>	メール・メーリングリストを使った情報発信
<input type="checkbox"/>	ホームページ等Webを使った情報共有・発信(会員専用ページなど)
<input type="checkbox"/>	TEL・FAXを使った情報共有・発信
<input checked="" type="checkbox"/>	その他(定期的な集まりの場で、商談・受注・着工・竣工のスケジュール共有と擦り合わせを行う)

B グループのサポート体制について

1.長寿命型(長期優良住宅)

<input checked="" type="checkbox"/>	認定取得支援(設計・申請サポート)	<input checked="" type="checkbox"/>	工事支援(施工サポート)	5
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報作成	<input checked="" type="checkbox"/>	設計・施工検査、施工管理	
<input type="checkbox"/>	営業支援(提案書作成・営業同行)	<input checked="" type="checkbox"/>	見積書作成支援(建材手配含む)	
<input checked="" type="checkbox"/>	その他(長期優良住宅の理念・実施内容と、構造・省エネ性能についてグループで勉強会の実施)			

2.ゼロ・エネルギー住宅型(ゼロ・エネルギー住宅)

<input checked="" type="checkbox"/>	設計支援(設計・申請サポート)	<input type="checkbox"/>	工事支援(施工サポート)	1
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報作成	<input type="checkbox"/>	設計・施工検査、施工管理	
<input type="checkbox"/>	営業支援(提案書作成・営業同行)	<input type="checkbox"/>	見積書作成支援(建材手配含む)	
<input type="checkbox"/>	その他()			

3.高度省エネ型(認定低炭素住宅及び性能向上計画認定住宅)

<input checked="" type="checkbox"/>	認定取得支援(設計・申請サポート)	<input type="checkbox"/>	工事支援(施工サポート)	2
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報作成	<input type="checkbox"/>	設計・施工検査、施工管理	
<input type="checkbox"/>	営業支援(提案書作成・営業同行)	<input checked="" type="checkbox"/>	見積書作成支援(建材手配含む)	
<input type="checkbox"/>	その他()			

4.省エネ改修型

<input checked="" type="checkbox"/>	設計支援(設計・申請サポート)	<input type="checkbox"/>	工事支援(施工サポート)	1
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報作成	<input type="checkbox"/>	設計・施工検査、施工管理	
<input type="checkbox"/>	営業支援(提案書作成・営業同行)	<input type="checkbox"/>	見積書作成支援(建材手配含む)	
<input type="checkbox"/>	その他()			

グループ名称	首都圏地域 これからの住まい研究グループ			
R1採択グループ番号	08	-	0175	- 0257

C 研修会・講習会の実施について

10

<input checked="" type="checkbox"/>	補助交付申請、実績報告等の補助事業に関連する説明会	(グループMTGにて本年度の活動・方向性について協議し共有致します))
<input checked="" type="checkbox"/>	長期優良住宅、ゼロ・エネルギー住宅等の認定・評価書取得に関する研修会	(グループ内で、認定取得の為に適合審査サポートを実施致します))
<input checked="" type="checkbox"/>	省エネ改修に関連した研修会	(改正省エネ法に適應した標準仕様の選定と説明内容の講習を行う))
<input checked="" type="checkbox"/>	改正省エネルギーに関連した研修会	(毎年施工管理の為に更新研修を開催し、新たな技術やトラブル回避事例を共有))
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅に関連した施工技術に関する研修会	(毎年施工管理の為に更新研修を開催し、新たな技術やトラブル回避事例を共有))
<input checked="" type="checkbox"/>	顧客提案等の営業手法等に関する研修会	(構造計算ナビ報告書・省エネ計算報告書を活用してのプレゼン提案の勉強会を企画します))
<input checked="" type="checkbox"/>	工務店経営に関連した研修会(人材育成・働き方改革・民法改正等)	(コロナ感染防止からテレワーク・在宅勤務への対応を含めて、ソフト活用の勉強会を実施する))
<input type="checkbox"/>	CCUS(建設キャリアアップシステム)に関連した研修会	()
<input checked="" type="checkbox"/>	消費者向け説明会	(各グループ構成員が、グループ共通のツールを活用し、勉強会を実施))
<input checked="" type="checkbox"/>	事業者向け現場見学会	(2カ月毎に開催する技術研修会で、施工についての注意事項を建て方研修行う))
<input checked="" type="checkbox"/>	その他(お施主様に安心を供給する為、適宜完成保証制度のご提案を行っております。))

D グループ(事務局)の未経験工務店へのサポート内容

1.グループの未経験工務店(補助実績が3棟以下の工務店)について

<input type="checkbox"/>	未経験工務店の所属が1/3未満	<input checked="" type="checkbox"/>	未経験工務店が1/3以上	<input type="checkbox"/>	未経験工務店は所属していない	<input type="checkbox"/>	わからない
--------------------------	-----------------	-------------------------------------	--------------	--------------------------	----------------	--------------------------	-------

2.グループ(事務局)が実施している未経験工務店に対するサポート体制について

6

<input checked="" type="checkbox"/>	未経験工務店への優先サポート	<input checked="" type="checkbox"/>	補助活用マニュアル(手順書)の用意	<input type="checkbox"/>	営業支援(提案書作成・営業同行)
<input checked="" type="checkbox"/>	認定取得サービスの活用提案	<input type="checkbox"/>	施工管理・施工検査のサポート	<input checked="" type="checkbox"/>	事務局による交付申請書類作成支援
<input checked="" type="checkbox"/>	事務局による実績報告書類作成支援				
<input checked="" type="checkbox"/>	その他(スキルアップ勉強会を複数回開催し、取組の相談・質疑を随時受け付けております)				

E 地域型住宅の仕様・品質、生産体制に関する取組みについて

1.主要構造部(柱・梁・桁・土台)における地域材の割合の共通ルール

<input type="checkbox"/>	50%未満	<input checked="" type="checkbox"/>	50%以上	<input type="checkbox"/>	80%以上
--------------------------	-------	-------------------------------------	-------	--------------------------	-------

2.長寿命型(長期優良住宅)の仕様・施工品質に関する取組みについて

2

<input type="checkbox"/>	耐震等級3	<input type="checkbox"/>	設計性能評価書の取得	<input type="checkbox"/>	建設性能評価書の取得	<input type="checkbox"/>	施工検査の実施
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ独自の取組み	(基本的に許容応力度計算にて耐震等級3、耐風等級2の性能取得を目指す)					
<input checked="" type="checkbox"/>	その他(スケルトン・インフィルを念頭に構造検討する事で間取り変更を容易に提案する)						

3.ゼロ・エネルギー住宅型(ゼロ・エネルギー住宅)の仕様・施工品質に関する取組みについて

1

<input type="checkbox"/>	耐震等級3	<input type="checkbox"/>	設計性能評価書の取得	<input type="checkbox"/>	建設性能評価書の取得	<input type="checkbox"/>	施工検査の実施	<input type="checkbox"/>	長期優良住宅の認定取得
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ独自の取組み	(UA値0.6以下の性能取得をもちろんのこと、室内環境温度の変化やランニングコストを示すシミュレーションを実施する)							
<input type="checkbox"/>	その他(

4.高度省エネ型(認定低炭素住宅及び性能向上計画認定住宅)の仕様・施工品質に関する取組みについて

1

<input type="checkbox"/>	耐震等級3	<input type="checkbox"/>	設計性能評価書の取得	<input type="checkbox"/>	建設性能評価書の取得	<input type="checkbox"/>	施工検査の実施	<input type="checkbox"/>	長期優良住宅の認定取得
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ独自の取組み	(グループとして外皮性能向上に加え、 $\eta_{A}h$ 値・ η_{Ac} 値を算出し、快適性の提案に繋げる)							
<input type="checkbox"/>	その他(

5.省エネ改修型の仕様・施工品質に関する取組みについて

1

<input type="checkbox"/>	共通ルール	(
<input checked="" type="checkbox"/>	その他((一社)耐震住宅100%実行委員会に加盟の上、安心R住宅としての点検・改修を実施していく)						

6.優良建築物型の仕様・施工品質に関する取組みについて

0

<input type="checkbox"/>	取組み	(
<input type="checkbox"/>	その他(

7.地域型住宅の生産体制に関する取組みについて

3

<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の施工に関する統一基準がある。(一部箇所も含む)	<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の積算・見積もりに関する統一したルールがある
<input type="checkbox"/>	指定(推奨)の建材・住宅設備機器等の活用による在庫情報の共有	<input type="checkbox"/>	地域型住宅としてのグループ独自の証明証の発行
<input type="checkbox"/>	完成保証・地盤補償等の各種保険の添付(瑕疵担保責任保険は除く)		
<input checked="" type="checkbox"/>	その他(基礎工事に關して、標準仕様書を共通ルールとし、強度や配筋補強方法を共有する)		

グループ名称	首都圏地域 これからの住まい研究グループ			
R1採択グループ番号	08	-	0175	- 0257

F 地域型住宅の維持管理に関連する取組みについて

1.住宅履歴情報の管理・活用について

<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報は施主が保管管理を行う	
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報は施工工務店で保管管理を行う(施工工務店任せ)	
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報はグループ事務局で一括して保管管理を行う	
<input type="checkbox"/>	グループで指定する住宅履歴情報サービス機関で保管管理する	
<input checked="" type="checkbox"/>	その他(建材流通業者にて構造検査報告書のバックアップを実施し、グループで「いえかるて」の導入を目指す)	

2.維持管理の実施に関する取組みについて

<input type="checkbox"/>	共通の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う	
<input type="checkbox"/>	各社個別の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う	
<input type="checkbox"/>	グループとして外部の機関と提携(契約)して維持管理を実施	
<input type="checkbox"/>	維持管理の実施に関しては施工工務店任せ	
<input checked="" type="checkbox"/>	その他(設備計画図・構造伏図をグループ内で保管し、設備交換時に確認の上で更新する)	1

3.グループ事務局で維持管理の実施について

<input type="checkbox"/>	維持管理の実施に対してグループ事務局にて報告を受け管理する	
<input checked="" type="checkbox"/>	維持管理の実施に関してグループ事務局では管理しない	

4.所属工務店の廃業等があった際の対応について

<input type="checkbox"/>	指定ルールに基づいて積立を行い廃業があった際の検査費用として活用し維持管理を引き継ぐ工務店を紹介する	
<input type="checkbox"/>	グループ事務局で維持管理を引き継ぐ工務店を紹介	
<input type="checkbox"/>	グループ事務局にて維持管理を代行	
<input type="checkbox"/>	グループ事務局として住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる	
<input type="checkbox"/>	第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし	
<input type="checkbox"/>	グループ事務局として管理しない	
<input checked="" type="checkbox"/>	その他(グループ構成員である構造成メーカーのネットワークを活用し、維持管理を引き継ぐ工務店を紹介する。)	1

G 地域産業・災害等に対する対応

1.和の住まいに関連した取組みについて

<input checked="" type="checkbox"/>	和室の提案や畳の活用を義務または推奨している (グループとしては推奨はしていませんが、定期的に情報交換を行います)	4
<input checked="" type="checkbox"/>	和瓦の活用を義務または推奨している (グループとしては推奨はしていませんが、定期的に情報交換を行います)	
<input checked="" type="checkbox"/>	襖や障子の活用を義務または推奨している (グループとしては推奨はしていませんが、定期的に情報交換を行います)	
<input checked="" type="checkbox"/>	地域の伝統的な素材を活用する取組みを行っている (地域ごとの卓越風向を活かした開口部の設置で、耐震性+省エネ性を考慮した家づくりを目指す)	
<input type="checkbox"/>	その他()	

2.災害発生時の対応について

<input type="checkbox"/>	被災地に該当する	
<input checked="" type="checkbox"/>	被災地に該当しない	

グループとして、迅速な状況ヒアリングを各構成員に行うと共に、被害のあった現場や施工会社に対し人員的応援と資材・物資の供給を補助する。

3.災害発生時の取組み等に対するの国土交通省より情報提供の受け取りに関して

<input checked="" type="checkbox"/>	情報提供を受ける	<input type="checkbox"/>	情報提供を受けない
-------------------------------------	----------	--------------------------	-----------

グループ名称	首都圏地域 これからの住まい研究グループ			
R1採択グループ番号	08	-	0175	- 0257

A グループの取り組みと事務局体制について

1.グループの取り組み・特徴について消費者HPにて公開する内容を記載(別添)

グループのPRポイントについて

近い将来起きる可能性のある、首都直下型地震。その時に、我が家が一番安全な場所であるべきだと考えます。阪神淡路大震災の発生は、明け方の5時46分。家が倒壊するまでの時間はわずか3秒でした。その瞬間住まい手は何も出来ない無力な状態だと思います。だからこそ地震大国日本で建築を行う以上、大地震とどう向き合うのが非常に大切であると思います。わたし達は全ての木造住宅に対し、許容応力度計算を実施した「耐震構法・SE構法」を採用し、家族の命とその財産を守り、震災後も継続して生活し続けていくことが出来る家を提供していきます。それが一番の減災であり防災に繋がると考えます。私たちは、安全で安心な住宅を提供するグループです。

地域型住宅の性能について

重視する性能は、耐震性能です。首都圏(東京・神奈川・埼玉・千葉)では、南海トラフ地震及び首都直下型地震というM8~9クラスの大地震が、数年~数十年後に起きると予測されています。首都圏のどこに住まいを建築しても震災の影響を受けるため、認定長期優良住宅を取得する上で、耐震性能を限りなく全棟「耐震等級3」の取得を目指し、最低でも「耐震等級2」を許容応力度計算に基づき確保した住宅を供給致します。

地域材の活用について

国土強靱化計画の施策を軸と考えますと、地震国である日本では、構造計算が義務化されていない住宅にこそ耐震性能の高い建物を建てる事が一番大切であると考えます。南海トラフ地震や首都直下型地震など、そこにある危機に対応する事が、国土強靱化計画の中で重要であると思います。過去の大地震において被害が甚大であった住宅にこそ、許容応力度計算を行い大地震時の安全性の確認を行うSE構法で、耐震性能の高い建物を建てる事をルールとしております。

引き渡し後の維持管理について

構成員各社の定期点検に基づき、点検記録を保管・管理する事とし、瑕疵保険終了となる10年目には、全社共通の点検記録簿を活用する。点検結果に基づく修繕・改良を施工の上、さらに延長10年間の躯体保証制度の提案を行う。また、躯体・基礎の構造計算データ及び設備計画のデータを保管・管理し、適宜メンテナンスに対応できるように備えます。